

平成29年度 公共事業再評価調書

(区分) 国補・県単

1. 再評価調書

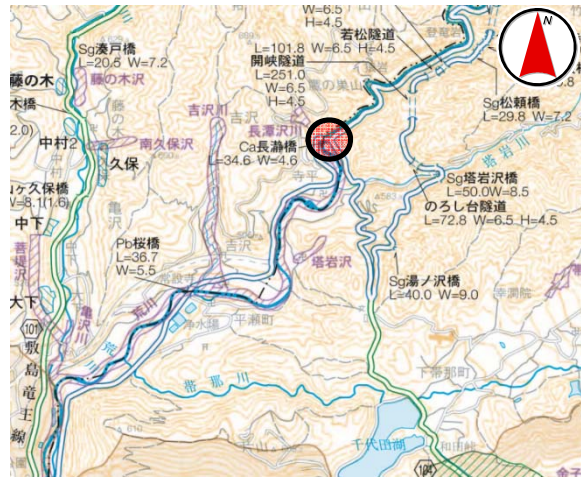
事業名	道路事業 [緊急道路整備改築事業 (国補)]		事業箇所	甲府市平瀬町～甲斐市吉沢	地区名	(主)甲府昇仙峡線 (新長とろ橋)	事業主体	山 梨 県
	当初計画	現計画	今回見直し予定		⑤再評価時等の評価状況 なし			
計画期間	H24年度～H28年度	H24年度～H30年度	H24年度～H33年度					
総事業費	950百万円	—	1,380百万円					
(1) 事業の概要								
①事業目的及び効果 主要地方道甲府昇仙峡線にかかる長潭橋は、本県有数の景勝地である御岳昇仙峡の玄関口に位置し、年間を通じて大勢の観光客で賑わい、長きにわたり地域の観光業を支えてきた。また、当該地域の唯一の主要幹線道路でもあり、緊急時には緊急輸送路としての機能を担うものである。 しかし、大正14年の架橋から一世紀近く経過した長潭橋は、幅員が狭く歩道も無いことから観光シーズンには激しい渋滞が生じている。このことから、新設橋を整備するものである。								
②事業概要 計画延長：L=348m 道路幅員：車道5.5m (2車線) 歩道2.0m×2 (両側) 橋梁形式：RCヒンジアーチ橋 L=55m								
③現計画の全体計画 (今回の再評価で変更する前の内容)								
	平成28年度まで	平成29年度 (評価実施年度)	平成30年度以降		③国等の方針変更 なし ④上位計画・関連事業計画等の変更 「ダイナミックやまなし総合計画」(平成27年12月策定) 「山梨県強靱化計画」(平成27年12月策定) 「山梨県社会資本整備重点計画-第三次-」(平成27年12月策定) ⑤自然環境条件等の変化 なし ⑥その他 なし			
工事内容	測量及び道路設計 用地取得・補償 橋梁下部工	橋梁上部工 道路改良工	道路改良工					
事業費	718百万円	182百万円	50百万円					
④特記事項 なし								
(2) 評価項目 [事業を巡る社会経済情勢等の変化] (今回の再評価で変更がある場合、変更事項を説明するために必要な内容)								
③(2) 評価項目 [再評価時点の費用対効果分析] ・事業採択時計画における事業全体B/C (24年度) 老朽化した橋梁の架替事業のため未算出 ・再評価時計画における事業全体B/C (29年度) 老朽化した橋梁の架替事業のため未算出								

2. 再評価調書

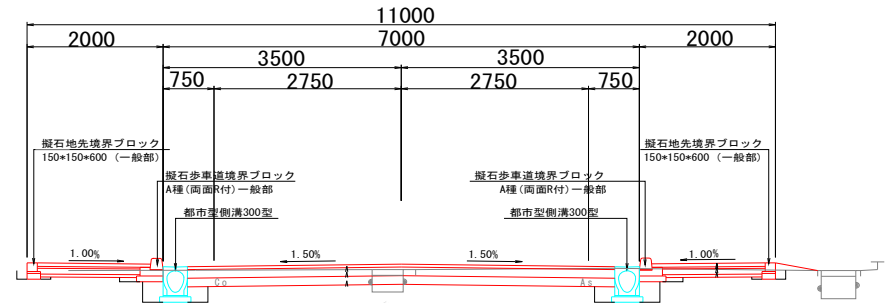
<p>(4) 評価項目 [事業の進捗状況及び見込み]</p> <p>①これまでの計画変更等の概要 長潭橋周辺整備計画の策定並びに、大型補償物件の用地交渉に約2年の不測の日数を要した。 (平成27年度変更内容) 完成年度 当初 平成28年度 → 変更 平成30年度</p> <p>②施行済みの事業内容 ((1)) ③「全体計画」に記載した内容と比較)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:40%;">平成28年度まで</td> <td style="width:40%;">平成29年度 (評価実施年度)</td> </tr> <tr> <td>工事内容</td> <td>測量及び道路設計 用地取得・補償 仮設工</td> <td>橋梁下部工</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>725百万円</td> <td>96百万円</td> </tr> </table> <p>③進捗率 (現計画に対する実績)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td></td> <td>*平成24年度</td> <td>平成25年度</td> <td>平成26年度</td> <td>平成27年度</td> <td>平成28年度</td> </tr> <tr> <td>計 画</td> <td>4.0</td> <td>7.2</td> <td>44.0</td> <td>59.5</td> <td>75.6</td> </tr> <tr> <td>実 績</td> <td>4.0</td> <td>7.1</td> <td>56.9</td> <td>71.5</td> <td>76.3</td> </tr> </table> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td></td> <td>*平成29年度</td> <td>平成30年度</td> <td></td> <td>算出方法</td> </tr> <tr> <td>計 画</td> <td>94.7</td> <td>100</td> <td></td> <td>計画事業費/総事業費×100</td> </tr> <tr> <td>実 績</td> <td>86.4</td> <td></td> <td></td> <td>実施事業費/総事業費×100</td> </tr> </table> <p>*事業着手年度又は再評価、再々評価実施年度 H29の実績は見込み</p> <p>④事業の進捗が順調でない理由 長潭橋周辺整備計画策定のための地元住民及び観光協会との調整に日数を要した。また、地権者の多くが大規模な観光施設を有していたため、移転に係る交渉等に時間を要した。</p>		平成28年度まで	平成29年度 (評価実施年度)	工事内容	測量及び道路設計 用地取得・補償 仮設工	橋梁下部工	事業費	725百万円	96百万円		*平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	計 画	4.0	7.2	44.0	59.5	75.6	実 績	4.0	7.1	56.9	71.5	76.3		*平成29年度	平成30年度		算出方法	計 画	94.7	100		計画事業費/総事業費×100	実 績	86.4			実施事業費/総事業費×100	<p>⑤今後の事業執行上の問題点 なし</p> <p>⑥今後の事業の進捗の見込み (計画期間について記載) 事業用地はほぼ確保できたが、橋梁仮設工、休憩施設、旧橋 (遊歩道) の整備等に時間を要することから、完成は平成33年度になる見込み。</p> <p>⑦事業計画の変更の見込み・可能性 (総事業費について記載)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width:70%;">内容</td> <td style="width:30%;">事業費</td> </tr> <tr> <td>大規模仮設</td> <td>140百万円増</td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td>130百万円増</td> </tr> <tr> <td>休憩施設整備・道路改良</td> <td>90百万円増</td> </tr> <tr> <td>旧橋補修</td> <td>70百万円増</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>430百万円増</td> </tr> </table> <p>(5) 評価項目 [環境への配慮] 支障木の伐採は必要最小限とし、環境保全、景観的な配慮から極力現存する樹木を残す計画とした。</p> <p>(6) 評価項目 [コスト縮減の可能性] なし</p> <p>(7) 評価項目 [代替案立案の可能性] なし</p> <p>(8) 所管部の今後の方針 継続・見直し継続・その他 () (理由) 緊急輸送道路並びに景勝地での主要幹線道路であることから、事業期間を3年間延長するとともに事業費を増額し、平成33年度の完成を目指す。</p>	内容	事業費	大規模仮設	140百万円増	用地補償	130百万円増	休憩施設整備・道路改良	90百万円増	旧橋補修	70百万円増	合計	430百万円増
	平成28年度まで	平成29年度 (評価実施年度)																																																					
工事内容	測量及び道路設計 用地取得・補償 仮設工	橋梁下部工																																																					
事業費	725百万円	96百万円																																																					
	*平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度																																																		
計 画	4.0	7.2	44.0	59.5	75.6																																																		
実 績	4.0	7.1	56.9	71.5	76.3																																																		
	*平成29年度	平成30年度		算出方法																																																			
計 画	94.7	100		計画事業費/総事業費×100																																																			
実 績	86.4			実施事業費/総事業費×100																																																			
内容	事業費																																																						
大規模仮設	140百万円増																																																						
用地補償	130百万円増																																																						
休憩施設整備・道路改良	90百万円増																																																						
旧橋補修	70百万円増																																																						
合計	430百万円増																																																						

3. 添付資料シート (1)

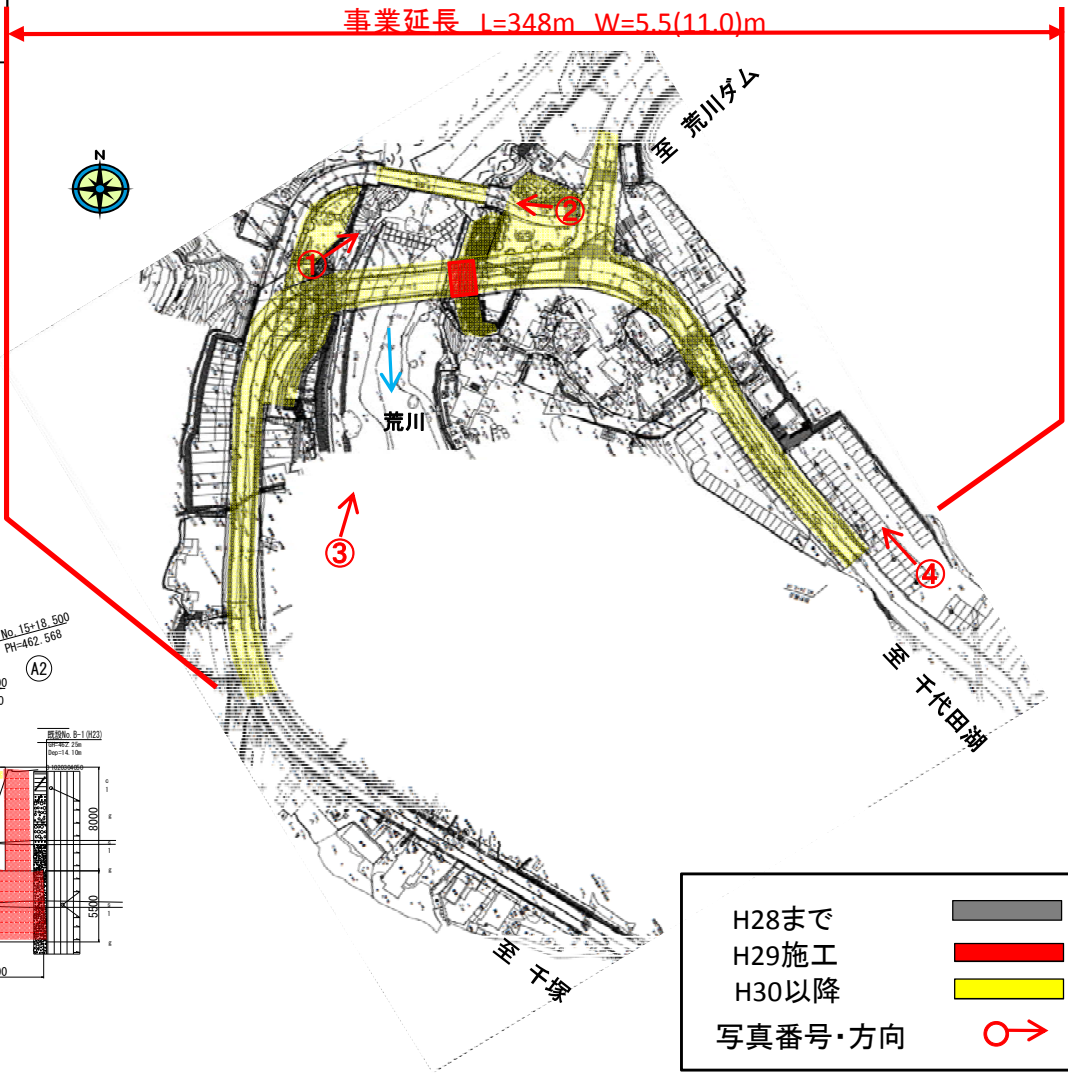
位置図



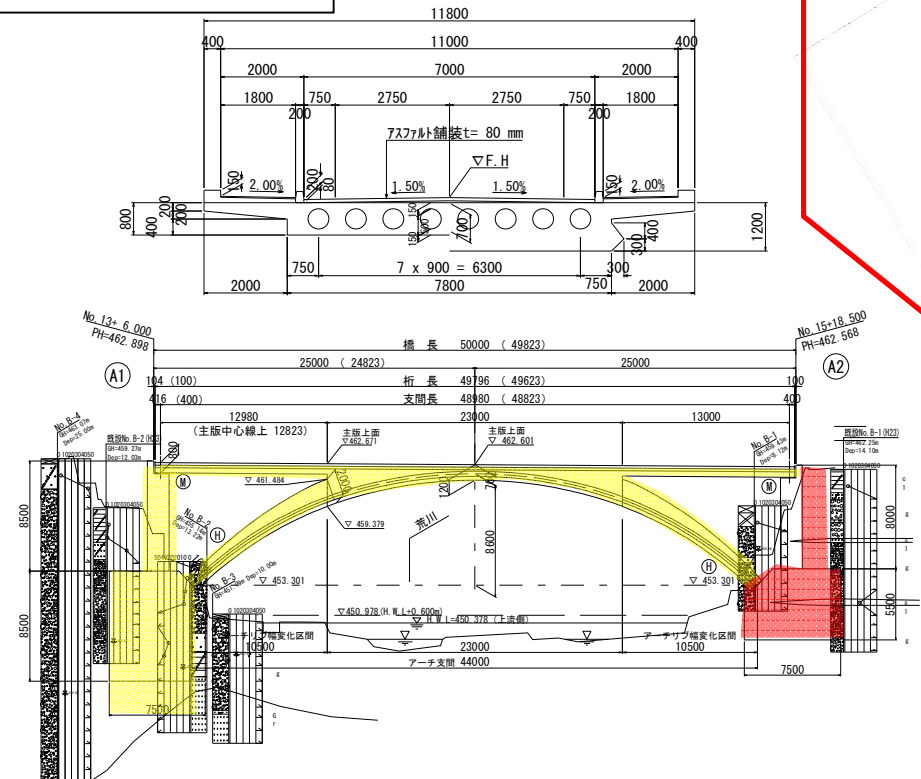
標準横断図



平面図



新長とろ橋一般図



H28まで	
H29施工	
H30以降	
写真番号・方向	

添付資料シート（2）

①長潭橋（現橋）



②現橋幅員状況（幅員狭小、歩道無し）



③整備イメージ



④御岳昇仙峡（多くの観光客で賑わう）



添付資料シート (3)

建物撤去前の状況



建物撤去後の状況



建物撤去前の状況



建物撤去時の状況



